



図書館トピックス

「熱中症一時休憩所」を 4館に設置のお知らせ

梅雨の時期が明けると厳しい暑さの到来です。
ぜひ図書館の休憩所をご利用ください。

ご存じですか？ バリアフリー図書コーナー

国東市図書館では、ユニバーサルデザインの視点を
取り入れ、バリアフリーコーナーを4館に設置してい
ます。お気軽にお声かけください！なお貸し出しもで
きます。

★点字資料 ★点字絵本 ★デージー図書（読むこと
が困難な方のために作られた図書） ★LLブック（字や
写真が大きい本）

また、CDでの音で楽しむ朗読CDや音楽もご用意し
ています（くにさき図書館・武蔵図書館）。

協働展示のお知らせ

- 国東市人権啓発・部落差別解消推進課
8月9日（金）～29日（木）「人権月間」くにさき図書館
- 国東市市民健康課
8月20日（火）～29日（木）「野菜の日」4館順次展示
※期間中は、ベジチェック（機器）で野菜の摂取量の測定
ができます。

図書館イベントカレンダー

- 8月8日（木）あかちゃんおはなし会
午前11時 くにさき図書館（えほんのへや）
- 8月10日（土）おはなし会
午前11時 くにさき図書館
武蔵図書館
安岐図書館
- 8月11日（日）おはなし会
午前11時 国見図書館

休館情報

- 毎週月曜 図書館休館日
- 8/30（金）月末整理日（※毎月最後の平日は整理日で休館）

図書館の推し本

『タルト・タタンの夢』

近藤 史恵／著 東京創元社

舞台は小さなフレンチレストラン「ビストロ・パ・マル」。シェフ三舟のふるまう料理は、来店する人の心と舌をうならす味。三舟の洞察力と推理力で、客の不可解な謎や悩みを解いていく、グルメミステリー小説。「ビストロ・パ・マル」シリーズの第一作目。

現在、シリーズ4作目まであり、短編小説になっています。
キレイのある推理と食欲をそそるフランス料理が一度に楽しめる一冊です。

安岐中学校（1年生）の推し本

『AB型自分の説明書』

Jamais Jamais／著 文芸社

AB型人間の行動パターンを取り扱い説明書風に分類し、各項目にチェックを入れていきながら、面白おかしくAB型人間を理解していくライトな自己分析本。「あるある、こんなところ」と読めば読むほど、共感してしまいます。



この本は、とても分かりやすく面白いです。ぜひ読んでみてください。私は将来、大型犬を飼いたいです。

安岐中学校1年
井出 菜月 さん

- 問 国見図書館 ☎82-1585
- くにさき図書館 ☎72-3500
- 武蔵図書館 ☎69-0946
- 安岐図書館 ☎67-3551



国東市人権を学ぶ会

COLLOIERS

文責：社会教育課
郷司 康夫

インターネット上の人権侵害

2019年、インターネットからダウンロードした部落地名総鑑復刻版のデータをオンデマンド印刷してメルカリで販売するという事件が発生しました。販売したのが当時高校3年生だったということは、人権関係者に、大きな衝撃を与えました。部落地名総鑑には、被差別部落名などが一覧で記載されており、販売されたものは、その復刻版ということでした。部落地名総鑑は、就職差別などに利用されてきた過去があり、販売は当然やってはいけないことでしたが、この男性は自ら県の担当課に申し出て反省の弁を述べるなど、悪意はありませんでした。インターネットが有益であることは、疑う余地がありませんが、人権侵害の増加が問題となっていることもご承知のとおりです。

教育の重要性

この事件の男性は、中学生の時に部落差別問題を学習したことを覚えていました。そして、高校の授業で復刻版

が問題になっている話を聞き、興味を持ったのがきっかけだったそうです。単なる知識だけでなく、差別的悲慘さについても伝えることができていれば、このような事件は起こらなかったのではないのでしょうか。インターネットの環境さえあれば、誰にでもできたことです。遠いところで起こったことではなく、自分たちの近くで発生してもおかしくないことだと考えなくては いけません。このような時代に生きる 私たちには、人権感覚を磨くための教育の重要性が高まっているのです。

ぜひ、国東市人権を学ぶ会へ

国東市人権を学ぶ会は、中高生を対象として、人権についての学習や仲間づくりを目的に、原則、毎月第4水曜日の午後6時からアストくにさきに開催されています。さまざまなことについて話をできる自由な雰囲気での、堅苦しくない活動をしていきたいと考えています。お気軽に、社会教育課（72・2121）までご連絡をお願いします。



教育の里 あらかると

市内小学生が田植え体験（富来小・旭日小）

6月20日に富来小学校の5年生が、25日に旭日小学校の4～6年生が田植えを体験しました。

富来小の児童は、弥生のムラに展示している農耕具を見学し、稲刈りに備えて歴史も学習しました。旭日小では、地域の方々に指導してもらいながら、苗を一本一本丁寧に植えていきました。

池田詩葉さん（富来小）は「昔の人は機械を使わずに手作業でしていたので、すごいと思いました」、一丸奏太さん（旭日小）は「最初はうまくできなかったけど、だんだんコツを掴むことができました」と感想を述べました。



◀ 富来小学校
（場所：弥生のムラ）



▶ 旭日小学校
（場所：旭日小学校
周辺）